

◎ 記載上の留意点

償却資産申告書は、2枚1組の感圧複写紙です。ボールペンを使い、下敷きを用いるなどして下の説明を参考に記載してください（ただし、②③から⑤までの欄は自社電算処理の場合のみ記載してください。）。

また、打ち出しがある場合で、打ち出された内容に変更等があるときは、その箇所を二重線で消して余白に正しい内容を記載してください。

申告書の書き方

①【住所】
打ち出されている内容と違う場合のみ記載してください。電話番号は必ず記載してください。個人の方は住民登録等の住所を記載してください。
また、共有の場合は筆頭者の住所を記載してください。

②【氏名】
打ち出されている内容と違う場合のみ記載してください。押印は不要です。
また、共有の場合は、筆頭者外〇名とし、共有者の方の住所・氏名・持分割合を記載してください。

③【個人番号又は法人番号】
個人の場合は、12桁の個人番号、法人の場合は、13桁の法人番号を右詰めで記載してください。初めから「*」や番号が印字されている場合、個人番号・法人番号の記載は不要です（6ページの「4. (5) 個人番号・法人番号欄の印字について」をご覧ください。）。

⑯【前年前に取得したもの】
現在登録のある資産の取得価額を種類ごとに合計して打ち出しています。

⑰【前年中に減少したもの】
前年中（令和7年1月2日から令和8年1月1日）に減少した資産の取得価額を種類ごとに合計して記載してください。

⑱【前年中に取得したもの】
前年中（令和7年1月2日から令和8年1月1日）に取得した資産の取得価額を種類ごとに合計して記載してください。

⑲【取得価額の計】

⑲から⑳までの計を記載してください（減価償却費の計ではありません）。
◆ 初めて申告される方は、⑲、⑳の記載は不要です。

◆ 令和7年1月1日以前に取得した資産で、今年度初めて申告する資産がある場合（申告漏れ等）は、⑲【前年中に取得したもの】に記載してください。

㉓【評価額】 ㉔【決定価格】
㉕【課税標準額】

自社電算処理による申告の場合を除き、記載の必要はありません。
(13ページの「11. 債却資産の評価方法」をご覧ください。)

提出期限 令和8年2月2日（月）

期限間近になりますと窓口が混雑しますので、余裕をもってご提出くださいよう、ご協力をお願いいたします。

④【事業種目】

事業の種目を具体的に記載してください。
また、法人の場合は、資本金を記載してください。

⑥【応答者】

打ち出されている内容を確認し、申告の内容について直接応答される方を記載してください。

⑤【事業開始年月】

事業開始年月（法人設立年月）を記載してください。

⑦【税理士】

打ち出されている内容を確認し、変更又は解約があった場合は、必ず訂正してください。

⑧～⑭

該当するものを○で囲んでください。

⑮で「有」と記載の方は、「耐用年数短縮承認通知書」の写しを添付してください。
⑯で「有」と記載の方は、「増加償却届出書」の写しを添付してください。

⑰について、「課税標準の特例」の適用のある方は、「有」と記載してください（7ページの「8. 課税標準の特例」が適用される債却資産及び「9. 東日本大震災に係る被災代替債却資産特例について」をご覧ください。）。

⑱の取扱いは地方税法では適用になりませんが、確認のため記載をお願いします（14ページの「15. 国税（所得税・法人税）と固定資産税（債却資産）の比較」をご覧ください。）。

⑯【事業所等資産の所在地】

欄が足りない場合は、別紙に記入のうえ添付してください。

⑰【借用資産】

該当するものを○で囲んでください。なお、「有」の場合は、当該所有者、資産名を記載してください。欄が足りない場合は、別紙に記入のうえ添付してください。

⑱【所有区分】

該当するものを○で囲んでください。

⑲【備考】

該当するものを○で囲んでください。

1	資産異動あり	2. 資産異動なし	3. 該当資産なし	4. 廃業・解散、移転等	年月日
2					
3					
4					
5					
6					
7					

また、各種添付書類、廃業等による資産の譲渡先など、その他参考となる事項を記載してください。

申告書記載例

令和8年度 償却資産申告書（償却資産課税台帳）										
※ 所有者コード 3501829394 1-811-00001 受付印 (あて先) 仙台市長（青葉 区分）										
所 有 者 者	(ふりがな) ⑪ 住 所 (又は納税通 知書送付先)	980 0803 仙台市青葉区国分町3丁目7番1号 （電話 261-1111）								
	(ふりがな) ⑫ 氏 名 (法人については その名称及び 代表者の氏名)	青葉ノ杜企画 株式会社 様 代表取締役 青葉一郎 (屋号)								
資産の種類 ⑯ 取得価額 ⑰ 得 価額 ⑱ 計										
前前に取得したもの (イ) 前年に減少したもの (ロ) 前年に取得したもの (ハ) 計 (イ) - (ロ) + (ハ) (ヘ)										
1	構築物及び 建物附属設備	十億 8 743 500	百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 8 743 500	百万 千 円	十億 8 743 500	百万 千 円	
2	機械及び 装 置	548 000		548 000		2 096 500		2 096 500		
3	船 舶									
4	航 空 機									
5	車両及び 運搬具									
6	工具、器具 及び備品	958 800		669 300		215 000		504 500		
7	合 計	10 250 300		1 217 300		2 311 500		11 344 500		
資産の種類 ㉓ 評 価 額 ㉔ 決 定 価 格 ㉕ 課 税 標 準 額										
(イ) (ロ) (ハ) (ヘ) (ヘ)										
1	構築物及び 建物附属設備	十億 8 743 500	百万 千 円	十億 8 743 500	百万 千 円	十億 8 743 500	百万 千 円	十億 8 743 500	百万 千 円	
2	機械及び 装 置									
3	船 舶									
4	航 空 機									
5	車両及び 運搬具									
6	工具、器具 及び備品									
7	合 計									
⑯ 備考（添付書類等）										
該当するものに○をつけてください。										
1	資産異動あり	2. 資産異動なし	3. 該当資産なし	4. 廃業・解散、移転等	年月日					
1. 新規入力 担 当 所 在 地 情 報 1. 新規入力 担 当 資 産 明 細 1. B T 入力 2. 電子取込 3. O L 入力 4. 動態なし 5. 動態なし 6. 全削除 担 当 チェック										
2. 修正 担 当 所 在 地 情 報 2. 修正 担 当 資 産 明 細 2. 修正 担 当 チェック										
3. 範名修正 担 当 所 在 地 情 報 3. 削除 担 当 チェック										
4. 送付先入力 担 当 所 在 地 情 報 4. 発区変更 担 当 チェック										
5. 発区変更 担 当 チェック										
6. 全削除 担 当 チェック										
7. 動態なし 担 当 チェック										
月 過・選 年 免 末 返送先： 所有者 税理士 その他 明細書添付： 無										

※印欄は記入しないでください。